

# 東京国立博物館 ニュース

2015 **4-5**

展示と催し物案内  
第730号

2-3 ♡ 特別展「鳥獣戯画 —京都 高山寺の至宝—」

4 ♡ 特別展「コルカタ・インド博物館所蔵 インドの仏 仏教美術の源流」／5 ♡ 「博物館でお花見を」

6 ♡ 2015年度 特別展の予定／2015年度 国宝室の予定

7-11 ♡ 総合文化展／11 ♡ 保存と修理情報②⑨／12-13 ♡ みどりのライオン 教育普及事業

14-15 ♡ イベント&インフォメーション／16 ♡ 2015年4月・5月の展示・催し物



特別展&国宝室  
2015年度の予定を大発表!!



会!!

# 京都 高山寺 の至宝

「獣人物戯画」  
会前期に展示  
品をご紹介します!

## 甲 巻

鳥獣戯画といえばやはり、この動物たち



### ココをチェック!

兎と猿が水遊び。鼻をつまみダイブする兎がなんとも愛らしいですね。4巻ある鳥獣戯画の中でも最も有名な甲巻。真剣な面持ちで遊戯や儀礼を行う動物たちは人間さながら。



●鳥獣人物戯画 甲巻 平安時代・12世紀 京都・高山寺蔵

1. 展覧会前期(4月28日)〜5月17日)はこの場面!

「鳥獣戯画」甲乙丙丁の4巻は、会期中の場面替があり、それぞれの巻の前半部分が前期、後半部分が後期に展示されます。そこで、まずは前期展示場面の中から「ココだけは見逃せない」という名場面を、展覧会担当の土屋貴裕研究員がおすすめします。



●鳥獣人物戯画 乙巻 平安時代・12世紀 京都・高山寺蔵

## 乙 巻

身近な動物から  
見たこともない  
霊獣まで生き生きと



### ココをチェック!

甲巻と比べると、まるで動物図鑑のような乙巻。写実的な表現でありながら、乳を飲む子牛の姿など、親子連れの動物たちについてつい頬も緩みます。

## 丙 巻

大真面目に、真剣に  
取り組むがゆえのおかしさ

### ココをチェック!

前半は人々が様々な勝負事をしている丙巻。当事者たちは真剣そのもの。だからこそ画中のギャラリーも私たちも、ついついおかしさを感じてしまうのでしょう。



●鳥獣人物戯画 丙巻 鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺蔵



●鳥獣人物戯画 丁巻 鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺蔵

## 丁 巻

本尊が蛙?  
思い切りのいい、  
放逸な線が魅力



### ココをチェック!

法会の様子を描いた場面ですが、本尊はよく見ると蛙のよう。甲巻に描かれている法会をもとにしていると思われます(図右参照)。悪戯描きのようにも見えて、迷いのない筆さばき。この絵師、ただ者ではありません。



甲巻 部分 ※この場面は、後期(5月19日(火)〜6月7日(日))に展示されます

いよいよ開幕!この春必見の展覧

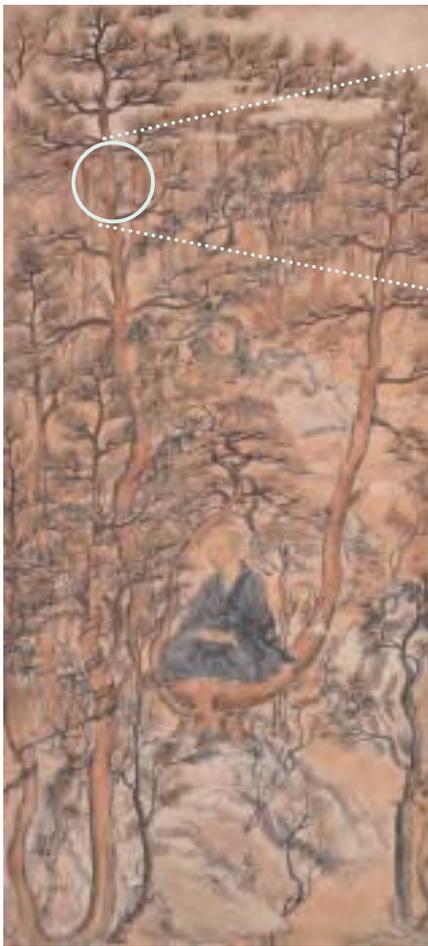
# 鳥獣戯画

特別展

平成館 特別展示室

4月28日(火) - 6月7日(日)

いよいよ始まる「鳥獣戯画」展!日本でもっとも有名な絵巻、国宝「鳥が修理後初めて、東京で公開されます。今号では、「鳥獣戯画」展覧される名場面と、本展もうひとつの見どころ「明恵上人」ゆかりの作



### ◎明恵上人像(樹上坐禅像)

鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺蔵

この展覧会に出陳される高山寺、そして明恵上人ゆかりの美術の中でも一押し作品。リスに見つめられた明恵上人が山中で坐禅する画像です。その愛らしいリスの姿に注目ですが、この画像はリスを描く「十六羅漢像」をベースにしているようです。本展でも展示されますので、これらと比べながら鑑賞してみてください。

\*前期(4月28日~5月17日)のみ展示

### ◎子犬

鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺蔵

明恵上人が愛玩したと伝わる子犬の彫刻。つぶらな瞳とともに、見る角度によって違って見えるその表情にも注目。明恵上人ならずとも、両手でそっと抱えたいくなるような愛らしさです。

\*通期展示



鳥獣戯画の伝わった高山寺は鎌倉時代に明恵上人が再興し、多くの美術が生み出されました。「生涯、自身の見た夢を記録していた」「求道のために右耳を切った」「インドへの渡航を試みた」など、ユニークなエピソードでも知られる明恵上人ゆかりの作品も本展の魅力のひとつです。

2. 明恵上人ゆかりの作品にも注目!

魅力的な動物彫刻はそのほかにも!

高山寺には子犬の他にもいくつもの動物彫刻が伝わっています。春日明神の使いである神鹿を表わしたこの作品も、今にも鳴き出しそうな生き生きとした表現です。この神鹿の他、馬や獅子・狛犬などの動物彫刻は、後世、高山寺で行なわれた「梶尾開帳」という、春日明神と住吉明神を礼拝する儀礼でも用いられました。



### ◎神鹿

鎌倉時代・13世紀

京都・高山寺蔵

\*通期展示

### 関連イベント

#### リレートーク

① 5月1日(金)

14:00~14:15

「鳥獣人物戯画 甲巻」

土屋貴裕(東京国立博物館研究員)

14:15~14:45

「信仰に捧げた若き日の熱誠

— 国宝 仏眼仏母像と明恵上人 —」

大原嘉豊(京都国立博物館主任研究員)

② 5月8日(金)

14:00~14:15

「鳥獣人物戯画 乙巻」土屋貴裕

14:15~14:45

「故郷に残る明恵のおもかげ — 仏画と仏像 —」

大河内智之(和歌山県立博物館主学芸員)

③ 5月15日(金)

14:00~14:15

「鳥獣人物戯画 丙巻」土屋貴裕

14:15~14:45

「華嚴海会善知識曼荼羅—明恵上人と華嚴教学—」

谷口耕生(奈良国立博物館保存修理指導室長)

④ 5月22日(金)

14:00~14:15

「鳥獣人物戯画 丁巻」土屋貴裕

14:15~14:45

「仏師湛慶と動物彫刻」浅瀨毅(教育講座室長)

会場:平成館大講堂 定員:380名(当日受付、先着順)

聴講無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。半券でも可)

開催概要 | 主催:東京国立博物館、高山寺、朝日新聞社/特別協賛:高島屋/協賛:カネカ、三井物産、凸版印刷/協力:集英社、ビックカメラ、あいおいニッセイ同和損害保険/観覧料金:一般1,600円(1,400円/1,300円)、大学生1,200円(1,000円/900円)、高校生900円(700円/600円)/\*(\*)内は前売料金/20名以上の団体料金。中学生以下無料\*障がい者とその介護者1名は無料 \*前売券は2015年2月1日(日)~4月27日(月)、当館正門チケット売場(窓口、開館日のみ)、展覧会公式ホームページ、主要プレイガイドにて販売/お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600/展覧会公式ホームページ:http://chojugiga2015.jp/

\*会期中一部展示作品、および展示場面の変更を行います。「鳥獣人物戯画」は、全4巻の各前半部分が前期(4月28日(火)~5月17日(日))、後半部分が後期(5月19日(火)~6月7日(日))に展示されます。



### ◎高山寺仁王門(壬申検査関係写真のうち)

明治5年(1872) 横山松三郎撮影

明治14年(1881)に焼失した高山寺仁王門。

鎌倉時代の仏師・湛慶作と伝える仁王像の姿も見えます

この特集では、明治時代に模写された「鳥獣戯画」全4巻の模本とともに、明治期の高山寺の姿を伝える貴重な古写真などを展示します。会期中、場面替なく鳥獣戯画甲巻(模本)の全巻全場面を一挙公開します。特別展会場では見逃してしまつたかもしれない動物たち

特集「鳥獣戯画と高山寺の近代

— 明治時代の宝物調査と文化財の記録 —

本館特別1室

4月28日(火) - 6月7日(日)

一緒に見たい本館の特集



# 1

## 最初は仏像が つくられなかった!?

最初期の仏教美術は釈迦の墓であるストゥーパ（仏塔）の装飾から始まりました。しかし、偉大な存在である釈迦を人間の姿で表わすことは避けられていました。そこで釈迦の存在は足跡や聖樹（菩提樹など）、教えの象徴である法輪などによって、暗示的に表わされていました。



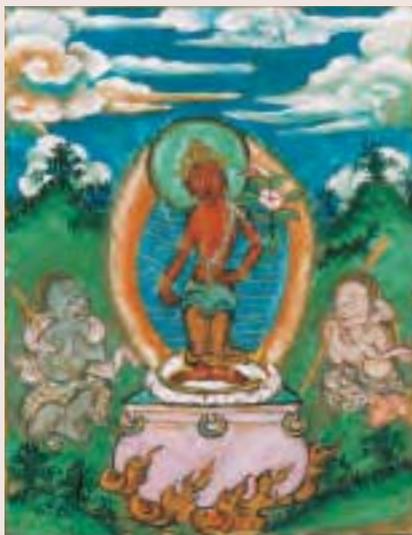
菩提樹(カナカムニ仏)の礼拝  
パールフット出土  
シュンガ朝・前2世紀頃  
ストゥーパを囲う石製の垣根(欄楯)に表わされた彫刻です。釈迦の登場以前、この世に現れたというカナカムニ仏(拘那含牟尼仏)の姿が菩提樹で象徴されています。力強い造形が見どころ!



# 3

## 多様化する仏の世界

救いの方々に応じて、仏教では様々な仏が信仰されるようになりました。私たちにも親しみ深い観音さまや阿弥陀さまなどがそれです。特に密教においては仏の偉大な力と自由自在な救いを示すため、多くの頭や腕を持った仏も造形されました。たくさんの仏さまが皆さんをお待ちしています。



大乗荘嚴宝王經  
観音の降臨(部分)

バarendra・ブーミ派 14世紀頃  
罪人たちが釜茹でしていた大きな釜の上に観音菩薩が立っています。観音さまが来ると、涼しくなると釜が割れ、蓮の花が咲いたという場面を描いたお経の挿絵です

特別展  
コルカタ・インド博物館所蔵



INDIAN BUDDHIST ART  
FROM INDIAN MUSEUM,  
KOLKATA

仏教美術の源流

表慶館 | 3月17日(火) - 5月17日(日)

## 仏教美術はこうして始まった!

仏教誕生の地・インドの名品を通じて、仏教美術の歴史をたどれるのがこの展覧会の魅力のひとつです。今回は、展覧会の構成にそって、仏教美術の流れをダイジェストでご紹介します。



# 2

## ついに仏像が誕生!

釈迦の入滅から500年ほど過ぎた紀元1世紀頃、イラン系のクシャー族が治めていた現在のマトゥラーとガンダーラにおいて仏像が誕生します。はちきれそうな健康的肉體美を見せるマトゥラー彫刻と、瞑想的で優雅な美しさを持ったガンダーラ仏。その対比も見どころです。



仏坐像  
ロリアン・タンガイ出土  
クシャー朝・2世紀頃

ガンダーラで制作された仏像の名品。深い瞑想のなかで微笑みをたたえた顔立ち、優雅な衣文表現が醸し出す高貴な精神性は、古典的な美しさを示しています

Photographs © Indian Museum, Kolkata

開催概要 | 主催:東京国立博物館、インド政府文化省、コルカタ・インド博物館、インド大使館、日本経済新聞社、BSジャパン/協賛:双日、野崎印刷紙業、みずほ銀行、三井物産/協力:エア インディア/観覧料金:一般1,400円(1,100円)、大学生1,000円(700円)、高校生800円(500円) \*( )内は20名以上の団体料金。中学生以下無料 \*障がい者とその介護者1名は無料/お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600/展覧会関連サイト:http://www.nikkei-events.jp/art/india/

トーハクで桜を満喫しませんか？

# 博物館で お花見を

3月17日(火)  
|  
4月12日(日)

春の恒例企画を今年も開催します。

本館展示室で桜にちなんだ名品をご覧いただくとともに、  
スタンプラリーやギャラリートークなどイベントも盛りだくさん！  
10種類以上の桜が次々と開花する庭園も見逃せません。  
博物館ならではのお花見を、ぜひトーハクでお楽しみください。

## 本館 [日本ギャラリー] 桜めぐり

本館では「博物館でお花見を」開催にあわせて、花見や桜を題材にした作品を多数展示します。また、会期中にはさくらスタンプラリーを実施。展示室をめぐりながら5つのポイントでスタンプを押してください。5つ揃ったらオリジナル缶バッジをプレゼント！\*バッジ引換え場所 本館玄関(10:00～閉館時間)  
時代を超えて愛される桜の魅力をご堪能ください。



### 本館7室

 **吉野山図屏風** (部分)  
渡辺始興筆  
江戸時代・18世紀  
個人蔵  
展示期間: ~ 4月19日(日)

### 本館9室

 **振袖 紅縮緬地桜流水模様**  
江戸時代・19世紀  
高木キヨウ氏寄贈  
展示期間: ~ 5月17日(日)



ここに紹介している作品以外にも、桜をモチーフにした作品を多数展示します。展示室で\*マークを探してください。

## 桜イベント

\*すべて参加無料(ただし、当日の入館料が必要)、事前申込み不要です。

### ◆東博国会「花見で一句」

庭園や作品の桜を愛でながら一句詠んでみませんか？  
ご応募は構内の投句ポストまで。入選作品は本誌8・9月号、当館ウェブサイトにて発表、記念品を贈呈します。

### ◆桜ワークショップ「春らんまん 桜ぬりえ」

桜をモチーフにした作品のぬり絵です。  
日時: 3月28日(土)・29日(日)、4月4日(土)・5日(日)  
各日 11:00~16:00 \*ただし、ぬり絵シートがなくなり次第終了。  
会場: 本館2階ラウンジ

### ◆桜ギャラリートーク 各日 14:00~14:30

#### 「着物に描かれた桜」

日時: 3月25日(水)  
会場: 本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)  
講師: 小山弓弦葉(教育普及室長)

#### 「国宝 花下遊楽図屏風について」

日時: 3月31日(火)  
会場: 本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)  
講師: 田沢裕寛(絵画・彫刻室長)

#### 「桜からつくられた仏像」

日時: 4月1日(水)  
会場: 本館11室  
講師: 浅湊毅(教育講座室長)

#### 「今日はお釈迦様の誕生日 摩耶夫人像のお話」

日時: 4月8日(水)  
会場: 法隆寺宝物館第2室  
講師: 三田覚之(工芸室研究員)

### ◆ボランティアによるガイドツアー

桜にちなんだ作品や構内の見ごろの桜など、テーマに合わせて「トーハクの桜」をボランティアがご案内します。  
\*日時・テーマは本誌16ページ(4月分)、当館ウェブサイトで。

### ◆トーハクに満開の桜、鑑賞ガイド

桜作品の見どころをダイジェストでご紹介します。  
日時: 4月3日(金) 浅湊毅(教育講座室長)  
4月10日(金) 神辺知加(教育講座室主任研究員)  
各日 11:00~11:30  
会場: 本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

### ◆桜セミナー「富士とサクラの絵画」

「富士とサクラ」は日本のアイコンとも呼ぶべきモチーフ。富士とサクラが描かれた近世絵画を通して、これらが日本人に愛された理由を考えます。  
日時: 4月4日(土) 13:30~15:00  
講師: 山下善也(絵画・彫刻室主任研究員)  
場所: 平成館大講堂 定員: 380名(先着順)

### ◆桜の街の音楽会

「東京・春・音楽祭」参加アーティストによる無料のミニコンサートです(各回20分程度)。

#### 加藤えりな 無伴奏ヴァイオリン・コンサート

3月24日(火) 13:00~  
法隆寺宝物館エントランスホール

#### 佐藤恵梨奈(ヴァイオリン) & 林はるか(チェロ) デュオ・コンサート

4月2日(木) 13:00~  
法隆寺宝物館エントランスホール

#### Vive! サクソフォーン・クワルテット

4月5日(日) 11:00~  
正門内池前 \*雨天の場合は本館エントランス

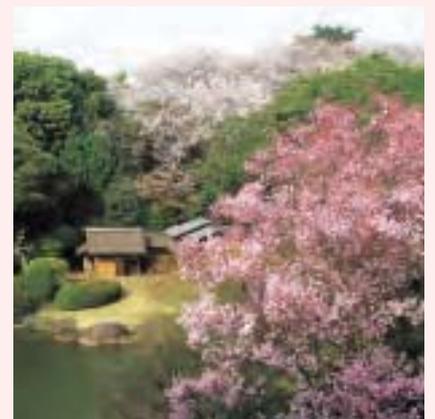
主催: お問合せ: 東京・春・音楽祭実行委員会

電話: 03-5205-6497

ウェブサイト: <http://www.tokyo-harusai.com/>

## 春の庭園開放

3月17日(火)~4月19日(日)



今だけ! 期間限定で庭園を公開します。  
10:00~16:00、3月27日(金)、4月3日(金)  
は桜のライトアップを実施。(~19:30)  
\*荒天により中止になる場合があります。



東京国立博物館  
公式キャラクター

トーハクくん ユリノキちゃん



## 「クレオパトラとエジプトの王妃展」

7月11日(土)～9月23日(水・祝)

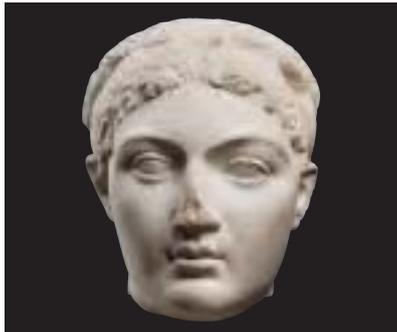
平成館

世界の古代史のなかでも、とりわけ高い人気を誇るのが古代エジプト。約5000年前から3000年も続いた華やかな王朝の歴史は、クレオパトラの死によって終焉を迎えます。

本展の主人公は、クレオパトラに代表される王妃や女王。王妃はファラオを支え、その運命とともにするだけではなく、ときに女王として君臨するものもあらわれるなど、美しさとともに力強さも備えた女性たちでした。

世界約12カ国の名だたる美術館や博物館から、彼女たちゆかりの彫像やレリーフ、そして装身具などを一堂に集め、その魅力をたっぷりご紹介いたします。ぜひ足をお運びください。

(品川欣也)



クレオパトラ  
プトレマイオス朝時代(前1世紀前半)  
トリノ・エジプト博物館蔵

© Archivio Soprintendenza per i Beni Archeologici del Piemonte e del Museo Antichità Egizie



アメンヘテプ3世の王妃ティイのレリーフ  
新王国・第18王朝時代  
アメンヘテプ3世治世(前1388～前1350年頃)  
ブリュッセル・ベルギー王立美術歴史博物館蔵

©Royal Museums of Art and History, Brussels

## 特別展「コルカタ・インド博物館所蔵 インドの仏 仏教美術の源流」

3月17日(火)～5月17日(日)

表慶館

\*詳細は本誌4ページ参照

仏足石

ボードカヤー出土 ハーラ朝・11世紀頃  
コルカタ・インド博物館蔵



© Indian Museum, Kolkata

## 特別展 「鳥獣戯画—京都 高山寺の至宝—」

4月28日(火)～6月7日(日)

平成館

\*詳細は本誌2-3ページ参照

◎華嚴宗祖師絵伝 元曉絵 巻第二(部分)  
鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺蔵



## 特別展 「始皇帝と大兵馬俑」

10月27日(火)～  
2016年2月21日(日)

平成館

秦始皇帝陵博物院展示風景



本館2室

2015年度 国宝室の予定



～4/12(日)

◎花下遊楽図屏風  
狩野長信筆  
江戸時代・17世紀



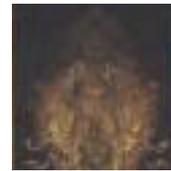
7/7(火)  
～8/2(日)

◎隨身庭騎絵巻  
鎌倉時代・13世紀  
東京・大倉集古館蔵



11/5(木)  
～11/29(日)

◎千手観音像  
平安時代・12世紀



2016年  
1/19(火)  
～2/14(日)

◎善無畏像・慧文大師像  
平安時代・11世紀  
兵庫・一乗寺蔵  
\*写真は「善無畏像」



4/14(火)  
～5/10(日)

◎平治物語絵巻  
六波羅行幸巻  
鎌倉時代・13世紀  
松平直亮氏寄贈



8/4(火)  
～9/6(日)

◎源頼朝書状  
(宝簡集 巻第二のうち)  
平安～南北朝時代・  
12～14世紀  
和歌山・金剛峯寺蔵



12/1(火)  
～12/13(日)

◎観楓図屏風  
狩野秀頼筆  
室町～安土桃山時代・  
16世紀



2016年  
2/16(火)  
～3/13(日)

◎白氏詩巻  
藤原行成筆  
平安時代・  
寛仁2年(1018)



5/12(火)  
～6/7(日)

◎和歌体十種・  
和歌体十種断簡  
平安時代・11世紀  
\*写真は「和歌体十種」



9/8(火)  
～10/4(日)

◎秋萩帖  
伝小野道風筆  
平安時代・  
11～12世紀



12/15(火)  
～12/23(水・祝)

◎秋冬山水図  
雪舟等楊筆  
室町時代・  
15世紀末～16世紀初



2016年  
3/15(火)  
～4/10(日)

◎鷹見泉石像  
渡辺華山筆  
江戸時代・  
天保8年(1837)



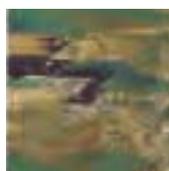
6/9(火)  
～7/5(日)

◎古今和歌集序(巻子本)  
藤原定実筆  
平安時代・12世紀  
東京・大倉集古館蔵



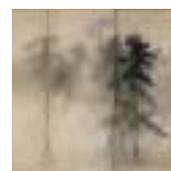
10/6(火)  
～11/3(火・祝)

◎山水屏風  
鎌倉時代・13世紀  
京都・神護寺蔵



2016年  
1/2(土)  
～1/17(日)

◎松林図屏風  
長谷川等伯筆  
安土桃山時代・16世紀



本館2室も  
見逃さない  
はー



# 本館 日本に出会う

本館特別②室

トータルで象に出会う?!

親と子のキャラリ

「美術のくにの象めぐり」

4月7日(火)～5月17日(日)

5月18日の国際博物館の日になみ、国立科学博物館・恩賜上野動物園と連携したツアー「上野の山でゾウめぐり」(本誌12ページ参照)を開催します。当館ではそのツアーに関連し、象をモチーフにした美術作品を通じて、人と象の関わりについて紹介します。

インドの細密画に描かれた象やカンボジアのやきものの象、インドネシアの象模様の布、日本の水滴の象など、アジア各地には個性豊かな象があります。象は仏教とも関係があり、普賢菩薩を乗せる白い象が描かれた仏画もご覧いただけます。(神辺知加)



象の頭をした神さまの仮面

鎌倉時代・14世紀

お寺や神社の儀式のときに活躍しました。一度見たら忘れられない象です

特集「平成27年

新指定国宝・重要文化財

4月21日(火)～5月10日(日)

●本館8室・11室

主催：文化庁、東京国立博物館

本館①室 日本美術のあけぼの

大陸わたりの貴重なガラス

重文 ガラス碗

4月7日(火)～5月10日(日)



◎ガラス碗 古墳時代・6世紀

大阪府羽曳野市 伝安閑陵古墳出土 クラブ関西寄贈

ユーラシア大陸をはるばる越えて日本へたどり着いたガラス碗です

吹きガラスの技法で作られたカットグラスで、正倉院に同一規格の製品が伝えられていることで有名です。

吹きガラス技法は紀元前にローマで発明されて東方に伝えられ、ササン朝ペルシアで生産が盛んになりました。3世紀頃は薄手のローマングラスで、6世紀頃には厚手のさまざまな切り技法を駆使した独特なカットグラスが成立し、特産品としてユーラシア大陸に広く分布しています。このガラス碗も多くの人々の手を経て日本列島へとたらされ、貴重な珍しい品として大王の葬送儀礼に使われたものかもしれません。(古谷毅)

本館②室 国宝室

名品の花の下で春の宴会

国宝 花下遊楽図屏風

3月17日(火)～4月12日(日)

右隻に桜の大樹の下での女性達の酒宴、左隻に女芸人たちの踊りを寺の縁側から眺める一行を描き、傍らに海棠の木を配しています。この絵を描いた狩野長信(1577～1654)は狩野永徳の弟で、徳川家康によって駿府に召し出され、江戸に下った画家です。春の野辺で踊る女性は出雲阿国の歌舞伎踊りをまねています。両隻をまとめる幔幕は、もとは銀色に輝いていました。女性の衣装の茶色に見える部分も銀が変色したものです。白い紙に銀色が輝く江戸時代初期の明るい光に満ちた絵だったのです。(田沢裕實)



●花下遊楽図屏風

(部分)

狩野長信筆

江戸時代・17世紀

華やかな衣装の歌舞伎踊りの女性たちと咲きほこる花の競演

本館⑬室 漆工

光悦らしさが光る大胆な作品

国宝 舟橋時絵硯箱

5月6日(水・休)



●舟橋時絵硯箱

本阿弥光悦作 江戸時代・17世紀

銀の厚い板を切り抜いて表わした文字を嵌め込み、光悦の散らし書きを表現しています

本阿弥光悦は独自の書風を開いた書家として有名ですが、陶芸や漆器の分野にも型破りな作品を遺しています。普通は四角くて平たい箱である硯箱も、光悦の手にかかると、中央を高く盛り上げた、山形の入れものとなりました。光悦は洛北鷹ヶ峰の地に、本阿弥一門や朋友の他、唐紙師・筆師・時絵師などの職人を住ませ、彼らと密に連絡をとりあって、自らの意図を作品に実現しようです。通常の制作方法からは自由な立場だったからこそ、このように大胆な作品が生み出されたのかもしれない。(竹内奈美子)



5/17 日

### ◎黒韋肩妻取成胴丸

室町時代・15世紀

黒韋を地の威とし、紅白の糸を用いて多様な威し方をみせる胴丸です

## 4 茶の美術

4/21 火 - 7/12 日

### 彫三島茶碗 銘 木村

朝鮮 朝鮮時代・16～17世紀 広田松繁氏寄贈

日本からの注文で作られた高麗茶碗です。彫三島で外の花文は珍しい



4/19 日

### 耳付茶入 銘 於大名

美濃 江戸時代・17世紀  
塩原千代氏寄贈  
大名茶人小堀遠州  
ゆかりの茶入です。  
元は水滴でした



## 3 -3 禅と水墨画 — 鎌倉～室町

5/19 火 - 6/28 日

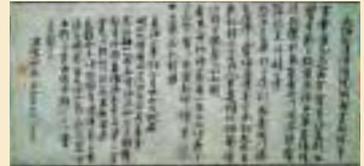
### 三諷函

「鞆隠」印 室町時代・16世紀

4/7 火 - 5/17 日

◎法語 石室善玖筆 南北朝時代・貞治2年(1363)  
松永安左工門氏寄贈

京都のある寺院の創建の法会で語られた禅僧の言葉です



4/5 日

◎四季花鳥図屏風(部分) 伝雪舟等楊筆 室町時代・15世紀  
鳥や樹木がほぼ実物大で描かれ、強い生命力を感じさせます

5/19 火 - 6/28 日

### ◎清水寺縁起絵巻 巻下

土佐光信筆 室町時代・永正14年(1517)

4/7 火

5/17 日

### 古筆手鑑 毫戦

奈良～江戸時代・

8～19世紀

經典歌集消息など様々な時代の古筆約200を集めたアルバムです



## 3 -2 宮廷の美術 — 平安～室町

4/12 日

### ◎花下遊楽図屏風

狩野長信筆 江戸時代・17世紀

春の野辺で遊ぶ女性たち。樹木や岩の控え目な表現が、煌びやかな姿の人々を引き立てています



4/5 日

### ◎おいのさか図

鎌倉時代・14世紀

山登りと四季の樹木で人の一生を表わしています。満開の桜も見所の一つ



## 3 -1 仏教の美術 — 平安～室町

5/19 火 - 6/28 日

### 両界曼荼羅図

鎌倉時代・14世紀

◎千手観音二十八部衆像

鎌倉時代・13世紀

広田松繁氏寄贈

千手観音は、観音の救済力の広さを沢山の手に表した姿。小品ながら姿の美しい画像です



4/5 日

### ◎天狗草紙(東寺・醍醐寺巻)(部分)

鎌倉時代・13世紀

醍醐寺桜会の童舞。満開の桜に稚児の衣装の青や緑が映えるとても美しい場面です



## 2 国室

4/14 火 - 5/10 日

### ◎平治物語絵巻 六波羅行幸巻(部分)

鎌倉時代・13世紀 松平直亮氏寄贈

平治の乱を描いた合戦絵巻。平清盛らが二条天皇を六波羅の邸宅に迎える場面を描いています



5/12 火 - 6/7 日

### ◎和歌体十種 ◎和歌体十種断簡

平安時代・11世紀

## 1 -1 日本美術のあけぼの

— 縄文・弥生・古墳

閉室中の平成館考古展示室の代替展示を行っています。

4/5 日 5/12 火 8/30 日

### 埴輪 踊る人々

古墳時代・6世紀  
埼玉県熊谷市野原字宮脇  
野原古墳出土

例のない独特な表現とポーズの、独創的で魅力的な造形の人物埴輪です



5/10 日

### 銅鐻

弥生時代(後期)・1～3世紀  
三重県伊賀市柏尾湯舟出土  
当初の鳴り物としての機能を失い、華やかに飾りたてられた銅鐻です

## 1 -2 仏教の興隆 — 飛鳥・奈良

4/5 日 ◎響銅八重鏡 奈良時代・8世紀

奈良時代に水などを盛った仏器で、一番大きな鏡に全部収めることができます



6/28 日

### 如来立像

飛鳥時代・7世紀  
法隆寺献納宝物で唯一の木彫像(クスノキ製)。光背用の鉄の支柱も当初のものです



# 術の流れ 戸まで、 どる日本美術史



7

### 屏風と襖絵

— 安土桃山・江戸



4/21 火 - 5/10 日

◎**黄石公張良・虎溪三笑図屏風**  
(部分)  
狩野山楽筆 江戸時代・17世紀  
金地の豪華な画面に中国の逸話を描く京都の狩野派の注目作です

4/19 日

◎**桜山吹図屏風**(部分)  
依屋宗達筆  
江戸時代・17世紀  
田沢房太郎氏寄贈  
春の花々が咲き誇る絵に和歌を記した色紙を貼って彩りを加えています



5

6

### 武士の装い

— 平安～江戸



5/19 火 - 7/26 日

◎**黒糸威二枚胴具足**  
江戸時代・17世紀  
徳川四天王の1人榊原康政が用いたもので、当世具足の優品です

8 - 1

### 暮らしの調度

— 安土桃山・江戸



5/12 火 - 8/2 日

◎**網干鷲時絵棚**  
江戸時代・17世紀  
網を干す情景は、当時の屏風や工芸品に良くみられる、人気のモチーフです

4/21 火 - 5/10 日

特集「平成27年新指定 国宝・重要文化財」  
主催：文化庁、東京国立博物館



8 - 2

### 書画の展開

— 安土桃山・江戸

4/19 日

#### ◎**桜に春草図**

尾形乾山筆 江戸時代・18世紀  
山本富子・山本賢二氏寄贈  
斜めになったり、自由に置かれた和歌の文字は、まるで絵の一部のよう



#### ◎**調度手本(色葉井詩歌等)**

昭高院道澄筆 安土桃山～江戸時代・17世紀  
金銀を散らした装飾料紙に書かれた書の手本(調度手本)です



5/12 火 - 6/14 日

#### ◎**鸕鷀草薺不合尊降誕図**

狩野探幽筆 江戸時代・17世紀  
縦長の画面を生かして神話の場面を劇的に演出した傑作です



#### ◎**詩書屏風「千條弱柳」**

池大雅筆 江戸時代・18世紀  
久世民楽氏寄贈  
書家としても名を成した池大雅の大作。闊達な筆致が見どころです



4/19 日

#### ◎**枝垂桜時絵素**

江戸時代・17世紀 広田松繁氏寄贈  
枝葉が巧みに配置され、一本の枝垂桜の木が器表を覆うようなデザインです

9

### 能と歌舞伎

5/17 日

桜の意匠を表わした江戸時代末期の歌舞伎衣装を中心に展示します。

#### ◎**振袖 紅縮緬地桜流水模様**

江戸時代・19世紀 高木キヨウ氏寄贈  
「本朝二四孝」の八重垣姫の役に使用したと伝えられています



5/19 火 - 7/12 日

能「国栖」に合わせて、江戸時代を中心とした面・装束を紹介いたします。

#### ◎**長絹 紺地牡丹唐草蝶鳥模様**

江戸時代・18世紀  
舶来品の美しい彩りの薄物で仕立てられた長絹です



#### 【衣装】

5/19 火 初夏から夏の季節に合わせた草花模様の着物を展示します。

#### 7/12 日 小袖 白綸子地流水松藤模様

江戸時代・17～18世紀  
唐松に流水のデザインが個性的な元禄小袖です



#### ◎**小袖 白綸子地又手網模様**

江戸時代・17世紀  
動きのあるデザインが魅力の又手網模様の衣装です



特別2室

本館 8-2 室  
書画の展開  
— 安土桃山・江戸

本館 8-1 室  
暮らしの調度  
— 安土桃山・江戸

本館 7 室  
屏風と襖絵  
— 安土桃山・江戸

本館 6 室  
武士の装い  
— 平安～江戸

総合文化展 | 見どころ案内

本館 2 階

[4月〇5月]

# 日本美

## 縄文から江 ほんものでた



本館 10 室  
浮世絵と衣装  
— 江戸

本館 9 室  
能と歌舞伎

10

### 浮世絵と衣装 — 江戸

【浮世絵】

4/12 日

すべて桜の作品です。さまざまな浮世絵版画と肉筆浮世絵を展示します。

#### ◎**飛鳥山図**

鍛形意斎筆 江戸時代・19世紀  
桜の名所飛鳥山、左に王子権現、遠くには隅田川、筑波山も見えます



4/14 火 - 5/10 日

山吹を描いた作品や、金太郎や武者絵など端午の節句にちなんだ作品を展示します。

#### ◎**山姥と金太郎・栗枝持**

喜多川歌麿筆 江戸時代・19世紀  
歌麿は金太郎と山姥を数多く描きましたが、本作は唯一の大型作品です



5/12 火 - 6/7 日

#### ◎**見立伊勢物語(八つ橋)**

鈴木春信筆 江戸時代・18世紀  
『伊勢物語』第9段「八橋」を題材に若い男女の旅姿を描いています



# 東洋館

## アジアを旅する

東洋館 2室

何のため？ 最大級の中国漆器

### 「中国の巨大な漆器 夾紵大鑑」

通年展示

東洋館の1室の階段を2階に上ると、たらいのような漆器が現れます。直径141センチもある大きな器体は圧巻です。けれども、重量は見かけより軽めの39キロ。その秘密は麻などの軽い素材で芯を作り、表面に何層も漆を塗って仕上げる技法、「夾紵(乾漆)」にあります。用途は王侯貴族のバスタブ、あるいは儀礼用の祭器など諸説あります。いずれにしても、水抜き用の孔が底部にあるので、液体を容れたことだけは確かです。世界でも類例のない、なぞに満ちた中国古代の巨大漆器をぜひご覧ください。

(川村佳男)



画像提供: 大倉集古館

○夾紵大鑑

中国 戦国時代・前5～前3世紀 伝中国河南省輝県出土  
東京・大倉集古館蔵  
朱漆などで描いた文様や、金銀を配した青銅製の金具も見どころです

東洋館 5室

墨のように発色する希少な染付

### 「中国の陶磁」

#### 釉裏黒唐草文鉢

4月7日(火)～8月16日(日)



釉裏黒唐草文鉢

中国・景德鎮窯 明時代・14世紀 中路敏子氏寄贈  
まるで水墨画のような画趣に富んだ文様表現。ぜひ展示室にてご堪能ください

中国・元時代、景德鎮窯では青花磁器(染付)の生産が開花します。元時代にはイスラムとの活発な交易でもたらされた良質のコバルトが用いられましたが、明時代の洪武帝は私貿易を禁止したため、コバルトが手に入りにくくなりました。そこで、身近な銅をもちいて赤く発色させた釉裏紅が多くつくられるようになります。本品はそれと同じ時期につくられたものと考えられますが、安定した黒に呈色することは困難であり、きわめて稀な例です。青花や釉裏紅に比べると、どこか控えめで気品漂う優品です。

(三笠景子)

東洋館 8室

日本初！ 南京の書画を振り返る

### 「中国の絵画・書跡」

#### 南京の書画

― 仏教の聖地、文人の楽園 ―

4月12日(日)

江蘇省の省都である南京は、省内に蘇州、鎮江、揚州などの文化都市を抱え、その中心として発展してきました。重要な書画家のほぼ全てが、豊かな江南の大地と長江にはぐくまれた南京に関係していると言つても過言ではありません。

このたび、宋元時代の仏教の聖地から、明末清初の遺民や個性画家、清朝の文人文化、そして中華民国の首都として西洋や日本の文明の受入れ口となった近代に至るまで、南京の書画700年の歴史を振り返る、日本初の展示を行います。「書画王国」の実力を、心ゆくまでお楽しみください。

(塚本磨充)



諸葛亮図

張鳳筆  
中国 清時代・17世紀  
繭山順吉氏寄贈  
王朝が減びても毅然と生きようとする文人の姿は、明末清初の南京の精神を伝えるものです

東洋館 13室

バラエティー豊かな更紗の世界

### 「インドの染織」

4月14日(火)～7月5日(日)



白地花瓶花鳥文様更紗

南インド・コロマンデルコースト 17～18世紀  
花瓶からあふれるようにのびゆく草花の表現は、インドの生命観の象徴です

「アジアの染織の源流はインドにある」と言われるほどに、古くからインドでは綿や木綿を染め、織り、その素晴らしさが知られていました。特に、大航海時代と共に海を渡った木綿の模様染である「更紗」は世界中をとりこにしました。この展示室では、インドで衣料や装飾用に染められた更紗のほか、ヨーロッパやペルシャ、タイ、インドネシア輸出向けにデザインされ、インドで染められた更紗などを紹介し、更紗の多様な世界をご紹介します。

(小山弓弦葉)

# 黒田記念館

## 近代絵画に触れる

# 法隆寺宝物館

## 宝物に浸る

明治から大正にかけて洋画の発展に尽力し、『日本近代洋画の父』と仰がれた黒田清輝。その黒田が9年におよぶフランス留学を終え、日本に帰国したばかりの明治26年(1893)に制作したのが、この「舞妓」です。モデルは京都の小多んという舞妓で、縁側に腰かけ、鴨川を背にして描かれています。作品をよく見ると、絵具をなすだけ混ぜずに用い、そのフレッシュな色あいを

◎舞妓 黒田清輝筆 明治26年(1893)  
フランス留学から帰国後まもなく京都で描いた黒田清輝の代表作です



3月23日(月)~4月5日(日)  
新しい洋画を日本にもたらす

画面に活かしていることがわかります。黒田はこの「舞妓」を手はじめに、色彩豊かな作風を日本にもたらし、洋画壇に新風を吹き込んだのです。  
(塩谷純)

期間限定公開 迫力のある顔!顔!顔!  
重文  
伎楽面 崑崙  
4月12日(日)

伎楽は飛鳥から奈良時代に、寺院の法会で上演された演劇です。仏のために上演されるのであるから、さぞかし厳かなものかといえは、そうではありません。酔っ払いの一团や禪を洗う僧侶などが、無言のパantomimeで演じられました。この崑崙は、呉女という女性に卑猥な動作で言い寄り、力士に懲らしめられます。目はつり上がり、牙をむき出し、耳の上端が尖った鬼ですが、表情に恐ろしさはなく、笑みを含んでいます



(左)◎伎楽面 呉女、(右)◎伎楽面 崑崙  
飛鳥時代・7世紀  
仏像にはない、さまざまな表情がみられます

う。劇を見た人もおおいに笑ったことでしょう。  
(丸山士郎)

1000年後の未来に バトンタッチ!

### 保存と修理情報

28

### 保存修復室の仕事②

2014年10・11月号に続いて、今回は扇の「要」の応急修理についてお話しします。この作品は2月16日から5月10日までの間、フィラデルフィア美術館で開催の「狩野派展」(本誌14ページ参照)で展示されています。

作品点検時、扇を束ねる「要」がはずれかかっているのを確認しました。現代の要は合成樹脂などで作られるものも多いようですが、本作品の「要」は江戸時代に天然の木材を漆で着色して作られたものでした。目立つ箇所ではないため、合成素材を用いての処置ができたかもしれません。本物を楽しむ皆様を目をごまかすことができるでしょうか。たとえ細部であっても、あり合わせの材料での急場しのぎは、作品の価値を下げることになりかねません。ましてや、海外で日本文化の一部が誤解される可能性もあります。

幸い、当初の「要」の一部が残っていたため、どのような構造であったのか判明しました。外部の優秀な技術者の協力で、当初のものに近い「要」を復元することができました。

(土屋裕子)



竹に雀図扇面 狩野尚信筆 江戸時代・17世紀



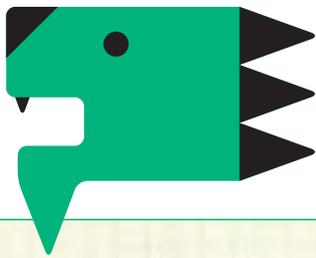
新規製作の「要」。堅いウツギ材を採用しました



当初の「要」の様子。2本の棒の中央の山部分がかかりとなって、固定されます



修理前の扇。「要」の頭部が欠けて、扇骨がばらばらになっていました



# みどりのライオン

みんなで楽しむ教育スペース  
EDUCATION CENTER 教学中心 교육센터

教育普及事業

PART 1

知る楽しみ、学ぶ喜び

## 講座・講演会・解説

### 講演会

#### 月例講演会「書の楽しみ—特集「新収品」の関戸本古今和歌集を中心に」

日時:5月23(土)13:30~15:00 講師:島谷弘幸(副館長)  
会場:平成館大講堂 定員380名(先着順)  
書の楽しみは、造形的美、内容や伝来などさまざまなものがあります。仮名が完成した美しい姿を示す、関戸本古今和歌集を中心に書の楽しみ方を紹介します。

\*聴講無料(ただし、当日の入館料が必要)  
\*開場は開始の30分前(予定)

### ギャラリートーク

#### 正倉院所在の法隆寺献納宝物の綾幡足を中心に

日時:4月7日(火)14:00~14:30 東洋館シアター  
講師:沢田むつ代(客員研究員)  
法隆寺献納宝物は献納後一時、正倉院に保管されていました。その後、搬出の際に染織を収めた唐櫃の取り違えがあり、正倉院には献納宝物の染織品が所在しています。それらの作品のうち、今回は綾の幡足を中心にお話します。

#### 梁山夫婦塚の出土遺物

日時:4月14日(火)14:00~14:30 東洋館10室  
講師:白井克也(考古室長)  
新羅の地方有力者夫妻の遺品から、古代の朝鮮半島に迫ります。

#### 象がやってきた! \*関連展示:本誌7ページ

日時:4月21日(火)14:00~14:30  
本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)  
講師:加藤弘子(日本学術振興会特別研究員)  
享保14年(1729)春、将軍・徳川吉宗の命で長崎から江戸へ旅をした象がいました。狩野古信が描いた写生図を中心に、天皇から庶民まで人気を集めた享保の象についてご紹介します。

ゾウが見たいぞう!



#### 中国・南北朝時代の書

日時:4月24日(金)18:30~19:00 東洋館8室  
講師:富田淳(列品管理課長)  
中国の5~6世紀の書を概観する台東区立書道博物館との連携展示についてお話しします。

#### インド更紗鑑賞入門 \*関連展示:本誌10ページ

日時:4月28日(火)14:00~14:30 東洋館シアター  
講師:小山弓弦葉(教育普及室長)  
世界中で人々を魅了し続けるインド更紗の歴史と魅力についてお話しします。

#### 長野・光明寺の阿弥陀如来坐像について

日時:5月12日(火)14:00~14:30 本館11室  
講師:西木政統(絵画・彫刻室アソシエイトフェロー)  
新しくご寄託いただいた長野・光明寺の阿弥陀如来坐像(平安時代・12世紀)について、前後する時代の作品にもふれつつ、ご紹介いたします。

#### 国宝 和歌体十種の魅力

日時:5月19日(火)14:00~14:30  
本館2室(国宝室)  
講師:恵美千鶴子(客員研究員)  
書、料紙、内容から「和歌体十種」の魅力をご紹介します。



●和歌体十種(部分) 平安時代・11世紀  
展示期間:5月12日(火)~6月7日(日) 本館2室(国宝室)

PART 2

五感を使った美術体験

## ワークショップ・見学ツアー

### 事前申込制 [ウェブサイトフォーム]

### ファミリーワークショップ

#### 「屏風体験!」

かつては部屋の中で実際に使われていた屏風。「どのように使っていたの?」「展示室ではなく部屋に置いたらどう見えるの?」その答えは、トーナメント自慢のお茶室で体験してみよう! キヤノン株式会社と京都文化協会が推進する「綴プロジェクト」で作られた高精細複製品を使い、屏風や日本の伝統文化を身近に感じていただくワークショップです。  
日時:5月9日(土) ①10:00~12:00、②14:00~16:00  
会場:本館展示室、応挙館 対象:小学生~中学生およびそのご家族  
定員:①②ともに10組(応募者多数の場合は抽選) 参加費:無料(ただし、当日の入館料が必要) 主催:東京国立博物館、キヤノン株式会社  
申込方法:当館ウェブサイト上のフォームでお申し込みください。  
申込締切:4月22日(水) 必着 TEL:03-3822-1111(代) 教育普及室  
※インターネットからのお申し込みができない方は、お電話でお問い合わせください。



### 工程見本展示

#### 「悉皆金色—阿弥陀如来像ができるまで」

日時:4月7日(火)~9月23日(水・祝)  
本館19室みどりのライオン  
描かれた仏様の全身が金色に輝くさまを、「悉皆金色」といいます。どのような描き方や工夫をして絵画が光り輝くのか、5工程にわけ、材料や道具類と一緒にご覧いただけます。



### 事前申込制 [はがき・ウェブサイトフォーム]

#### 国際博物館の日記念ツアー「上野の山でゾウめぐり」

上野動物園、国立科学博物館、そして東京国立博物館の3人の講師といっしょに、本物のゾウ、骨格標本のゾウ、作品のゾウに会いに行きましょう。目指せ、ゾウ博士!

日時:5月17日(日)9:00~14:30  
会場:上野動物園→国立科学博物館→東京国立博物館の順に巡ります。  
対象:開催時に小学5年生~高校3年生(小学生の申込は保護者1名の同伴が必要)  
定員:30名(応募者多数の場合は抽選) 参加費:無料  
持ち物:筆記具・昼食・飲み物をご持参ください。  
申込方法:はがきもしくは専用のウェブフォームでお申し込みください。はがきの場合は、①講座名「上野の山でゾウめぐり」、②参加希望者の氏名とふりがな(※「小学生・中学生・高校生」同士は、はがき1枚で4名まで記入し、ご応募できます。小学生のみの申込の場合は保護者1名の同伴が必要です。その場合、保護者の氏名・フリガナも記入)、③セミナー開催時の学年・年齢、④連絡先住所、⑤電話番号、⑥-1「ゾウ」について、どんなイメージをもっていますか(何を思いうかべますか)? ⑥-2今回のセミナーで見たいもの、知りたいことは何ですか? を明記のうえ、下記申込先にお送りください。  
申込先:〒110-8711 東京都台東区上野公園9-83上野動物園教育普及係「上野の山でゾウめぐり」係  
ウェブフォームURL  
※2015年5月26日(日)必着  
申込締切:2015年4月26日(日)必着  
お問合せ:TEL:03-3828-5171(代表) 上野動物園教育普及係  
※当日、取材が入る場合があります。ご了承ください。

あなたの鑑賞をサポート

## ボランティアによる事業

事前申込制 [往復はがき、ウェブサイトフォーム]

### こどもたちのアートスタジオ

#### まがたま 「勾玉作り」

スライドをつかって古代の勾玉について学んだ後に、滑石を加工してオリジナルの勾玉を制作します。完成作品はお持ち帰りいただけます。

日時：6月7日(日) 時間：13:30~15:30

会場：本館地下 教育普及スペース(みどりのライオン)

対象：小学校3年生から中学生(保護者の見学可能)

定員：20名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料(ただし、保護者は当日の入館料が必要)

申込方法：当館ウェブサイトのフォームまたは往復はがきでお申し込みください。往復はがきの場合には、「返信用裏面」に①参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな・お子さんの学年、②参加者全員の郵便番号・住所(2名の場合はそれぞれの住所を必ず明記してください)、③代表者の電話番号、④保護者が一緒の場合はその人数を、「返信用表面」に代表者の郵便

番号・住所・氏名を明記の上、下記申込先にお送りください。

申込締切：5月7日(木) 必着

申込先：〒110-8712

東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館ボランティア室

[6月7日勾玉作り] 係



勾玉作りでは工具を使って石を削ります

### ボランティアによる「刀剣・武士の装いツアー」が始まります。

昨年10月より、仮立ち上げという形で活動していた「ボランティアによる刀剣・武士の装いツアー」が、このたび館内で正式に発足しました。いままで、刀剣や拵え、甲冑などは「難しくてよくわからない」と敬遠しがちだったお客様もいらっしゃるのではないのでしょうか。このガイドでは、本館13室や本館5・6室をめぐる、作品を楽しむポイントをボランティアがわかりやすくお話しします。

実施日時：4月以降毎月第4土曜日 13:30~14:10

集合：本館1階エントランス

実施場所：本館1階13室/本館2階5・6室

※ご案内する作品は、定期的な展示替えにあわせてかわります。

\*「東洋館シアター」とは、東洋館 TNM&TOPPAN ミュージアムシアターのことで、

\*事前申込プログラムにお申し込みいただいた方には、当落に関わらずご連絡します。実施日の3日前までに受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、各申込先に電話でお問い合わせください。TEL:03-3822-1111(代)

\*各種催し物にご応募の際に提供いただいた個人情報は、当該の目的のみ使用させていただきます。終了後はすみやかに破棄します。



## マルわかり! トナーハク託児サービスの使い方!

### トナーハクくん、託児室に潜入せよ

トナーハクに託児室があることはご存知でしょうか? 平成25年1月から試行を開始、正門プラザの開設とともに現在の場所へと移りました。今回は、その気になるサービスの様子を我がトナーハクくん(5歳!)が実際に体験してきました。

#### ご利用の前に...

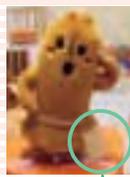
まずは、本誌巻末カレンダーやホームページなどで実施日を確認。ご利用にあたっては事前予約が必要です。前日まで申し込み可能ですが、定員があるのでお問い合わせはお早めに。

「もしもし。○月×日に託児をお願いしたいんですが...」



#### 12:30 受付

正門プラザ内の託児室で、受付を行います。当日のお子様の体調、持ち物などを確認。保護者の方とお子様にはそれぞれネームプレートをつけていただきます。



災害時など万が一の避難に備えて、名札の裏には緊急連絡先

#### 12:45 託児開始

保護者の方はさっそく展示鑑賞へ!  
子どもはシッターさんと一緒に元気に遊ぶぞー!

おもちゃや絵本、折り紙、ぬり絵(ユリノキちゃんトナーハクくんの絵柄!)などがたくさん! シッターさんのお歌や手遊びも。  
小さなお子様は、眠くなったらベッドでお昼寝。

#### 15:15 お迎え

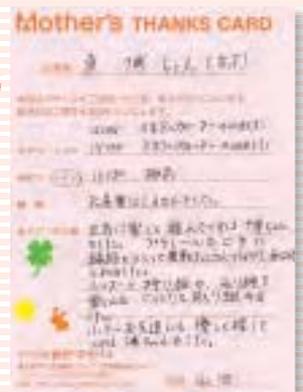
大人も子どもも、楽しい時間はあっという間。  
終了の15分前に、お迎えをお願いしています。

「うちのトナーハクくん、いい子で遊んでましたか?」



#### 15:00 託児終了

託児中のお子様のご様子は、口頭のほか、終了時にお渡しするカードでもご報告しています。



展示会場のすぐそばにある託児専用のスペースが利用できて良かった。

#### 利用者の皆様の声

子どもも楽しく過ごせたようなので、また利用したい。

#### 託児サービス利用案内

実施日:原則毎月第1、第3土曜日、第2、第4水曜日

利用時間帯:12:30 ~ 15:30(受付開始 12:30 ~)

料金:0歳児~1歳児 2,000円、2歳児以上 1,000円(事前予約制)

ご予約・お問合せ:イベント託児・マザーズ 0120-788-222

(平日10:00 ~ 17:00 ※12:00~13:00を除く)

## 東京国立博物館 初夏のコンサート

日時:6月21日(日) 開演14:00 開場13:30 会場:平成館ラウンジ  
 出演:瀬川祥子(ヴァイオリン)、佐々木京子(ピアノ)  
 曲目:クライスラー「ウィーン風小行進曲」、クライスラー「ウィーン奇想曲」、サン＝サーンス「序奏とロンド・カプリチオーソ短調 作品28」、モンティ「チャルダッシュ」ほか  
 料金:5,000円 友の会・賛助会割引 4,500円(全席自由)  
 \*当日はコンサートチケットで総合文化展をご観覧いただけます。  
 主催:東京国立博物館、サロン・ド・ソネット

### <チケットのお求め方法>

- 当館正門観覧券売場でのチケット販売(開館日のみ)  
 受付時間:開館日の9:30～閉館の30分前まで
- 電話予約販売  
 申込先:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270  
 受付時間:月曜～金曜 9:30～17:00(土日・祝日は除く)  
 引換方法:公演当日、9:30～当館正門チケット売場にて現金引換えにてお渡しします。

お問合せ:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270  
 \*月曜～金曜の9:30～17:00(土日・祝日は除く)  
 \*イベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。

## フィラデルフィア美術館で「狩野派」展開催中です

現在、当館の特別協力により、アメリカ・フィラデルフィア美術館で「狩野派」展(Ink and Gold: Art of the Kano)を開催しています。この展覧会では、室町時代から江戸時代末まで日本の画壇の中心に君臨し続けた狩野派の作品より、当館、宮内庁など日本の所蔵作品に在米所蔵品を加えて、始祖・正信から桃山の巨匠・永徳、さらに狩野派に学んだ近代の狩野芳崖、橋本雅邦らまで、400年余に及ぶ狩野派絵師たちの作品を網羅的に紹介する意欲的な展覧会です。2回の展示替えを行い5月10日まで開催しています。



フィラデルフィア美術館正面外観

## 東京国立博物館賛助会員募集のご案内

東京国立博物館では賛助会制度を設け、当館の活動を幅広くご支援いただいております。賛助会員よりいただいた会費は、文化財の購入・修理、調査研究・総合文化展・施設整備等の充実にあてております。どうか賛助会の趣旨にご理解ご賛同をいただき、ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会日より1年(入会月の翌年同月末日まで)有効。

- ◎年会費
  - 〈団体〉プレミアム会員 1000万円以上
    - 特別会員 100万円(1口)
    - 維持会員 20万円
  - 〈個人〉プレミアム会員 100万円以上
    - 特別会員 20万円/維持会員 5万円

### ◎主な特典

- 特別展の内覧会にご招待
- 東京国立博物館ニュースの送付

### ◎申込方法

当館窓口のほか、当館ウェブサイト(クレジットカード決済)、銀行振込で随時受け付けています。  
 ◎お問合せ  
 東京国立博物館総務部 賛助会担当  
 電話 03-3822-1111(代)

## 東京国立博物館賛助会員 2015年3月4日現在

### 特別会員 団体

日本建設工業株式会社様  
 株式会社 コア様  
 大日本印刷株式会社様  
 毎日新聞社様  
 株式会社 大林組様  
 朝日新聞社様  
 株式会社 ホテルオークラエンタープライズ様  
 株式会社 ミロク情報サービス様  
 株式会社 三菱商事株式会社様

### 維持会員 団体

株式会社 三冷社様  
 株式会社 東京美術様  
 株式会社 鶴屋吉信様  
 日本通運株式会社様  
 株式会社 安井建築設計事務所様  
 株式会社 ナガホリ様  
 松本建設株式会社様  
 株式会社 古美術数本様  
 謙慎書道会様  
 近代書道研究所様

日本畜産興業株式会社様  
 株式会社 東京書芸館様  
 インフォコム株式会社様  
 学校法人 大勝院学園様  
 有限会社 システム設計様  
 TBS様  
 株式会社 インターネットイニシアティブ様  
 公和図書株式会社様  
 株式会社 小西美術工芸社様  
 有限会社 キャラリー・柳樹堂様

株式会社 育伸社様  
 株式会社 モリサワ様  
 AMS開発有限公司様  
 光村図書出版株式会社様  
 キョーリン製菓ホールディングス株式会社様  
 株式会社 資生堂様  
 株式会社 グラスバウアー・ジャパン様  
 キョーマン株式会社様  
 公益社団法人 創玄書道会様  
 朝陽書道会様

### 個人

プレミアム会員	関谷 徳衛様	上野 孝一様	脇 一 郎様	井上 雄吉様	伊佐 健二様	尾崎 昌彦様	田中 節山様	福田 倫子様	小林 浩和様	石飛 博光様	黒河 英俊様
岩間 良孝様	高橋 守 様	北山 喜立様	秦 芳彦様	大森 雅子様	福井 一夫様	倉片 康雄様	高木 聖雨様	佐藤 美香様	加藤 正叙様	清原 真里様	鈴木 健之様
特別会員	小澤 桂一様	山田 泰子様	木谷 麒一郎様	細川 要子様	軽部 由香様	栗山 哲夫様	田浦 宏己様	青山 慶示様	戴口 真理様	角田 保行様	岩本 みち子様
	上久保のり子様	柴田 陸子様	高梨 兵左衛門様	錦織 伸一様	木越 純様	大川 権翁様	山中 翠谷様	谷内 英一様	田中文雄様	平尾 佳淑様	廣瀬 敬重様
	榎田 良豊様	網村 安代様	渡久地 ツル子様	鈴木 幸一様	井上 保 様	梅本 聖様	荒木 章様	杭迫 柏樹様	宮下 雅博様	水野 和良様	永野 剛志様
	長谷川 辰彦様	岡田 博子様	汐崎 浩正様	秋元 文子様	福川 信 様	榎本 聖様	福岡 裕様	川上 弓博様	谷口 敏枝様	堀川 佳津美様	日本空輸株式会社様
	田中 将介様	池田 孝一様	白井 生三様	堤 勝代様	土師 詔三様	田頭 一舟様	関口 大志様	樋口 順一様	一川 毅彦様	三浦 基広様	楽天銀行株式会社様
	堀内 洋志様	木村 剛 様	津久井 秀郎様	平井 千恵子様	上塚 建次様	岡田 良雄様	柳村 衛様	吉永 喜代子様	田代 雅彦様	株式会社 清光社様	株式会社 清光社様
	観世 あすか様	青山 道夫様	鏡 賢志様	菊地 昌之様	岩本 光雄様	阿部 和子様	樺澤 剛志様	長嶋 益子様	中村 伸夫様	有限会社 アトリエエビス様	有限会社 アトリエエビス様
	星 望 尚 様	神道 豊 様	野口 圭也様	山本 光雄様	小日向 志乃様	師田 久子様	佐藤 剛志様	富山 仁美様	高橋 嵩 様	一般社団法人 学士会様	一般社団法人 学士会様
	渡辺 章 様	永久 幸範様	小西 晴也様	渡邊 雪絵様	山本 隆幸様	井茂 圭洞様	佐藤 貴士様	鶴 昇 祥 様	清田 志郎様	公益社団法人 創玄書道会様	公益社団法人 創玄書道会様
	高木 聖鶴様	福垣 哲行様	清川 勉 様	佐藤 禎一様	鈴木 春朝様	高味 良信様	横田 貴士様	藤本 勝司様	松橋 優 様	朝陽書道会様	朝陽書道会様
	伊藤 匠彦様	飯岡 雄一様	清川 勉 様	田中 榮二様	山上 知子様	杉山 雅規様	新保 幸男様	高山 真行様	宮川 寛子様	岩瀬 郵史様	岩瀬 郵史様
	篠内 匡人様	峯村 協成様	青山 千代様	仙石 紀彦様	谷川 紀彦様	杉山 泰規様	山田 伊知郎様	渡辺 瑞美様	佐野 淑子様	青木 瑞枝様	青木 瑞枝様
	服部 悦子様	高瀬 正樹様	藤崎 英喜様	高見 康雄様	山口 隆司様	山田 浩一様	中野 俊介様	渡辺 瑞美様	中村 政憲様	中村 政憲様	中村 政憲様
	若沢 重美様	坂井 俊彦様	西岡 康宏様	三井 遠雄様	坂田 貴司様	菅森 美子様	手塚 真由美様	今村 正 様	中村 光宏様	中村 光宏様	中村 光宏様
	高田 朝子様	寺浦 信之様	西岡 康宏様	友景 紀子様	吉田 靖 様	高橋 明子様	井出 宗則様	李雲鶴様	小野 透 様	小野 透 様	小野 透 様
	齋藤 京子様	高木 美華子様	友景 紀子様	坂田 貴司様	桐畑 政義様	村井 明美様	土屋 和彦様	供田 扶美様	菅野 良子様	菅野 良子様	菅野 良子様
	齋藤 邦裕様	吉原 知良様	古屋 光夫様	吉田 靖 様	相良 多恵子様	西原 賢一様	久保田 哲暁様	福武 正廣様	中島 公人様	福武 正廣様	福武 正廣様
	和田 喜美子様	古屋 光夫様	竹下 佳宏様	松本 雅彦様	熊谷 昌昌様	小塚 泰博様	江崎 真史様	江崎 真史様	中島 公人様	江崎 真史様	江崎 真史様
	佐々木 芳絵様	榎田 穂美子様	野澤 智子様	篠田 喜弘様	鈴木 徹 様	星 八郎様	林 和人様	岡野 一昭様	田中 久丸様	岡野 一昭様	岡野 一昭様
	藤原 紀男様	松本 澄子様	坂田 浩一様	片山 正紀様	今里 美幸様	星 弘道様	清水 透石様	岡野 一昭様	神田 靖男様	神田 靖男様	神田 靖男様
	中川 俊光様	是常 博 様	池谷 正夫様	伊藤 喜雄様	櫻井 恵様	鳥山 玲 様	野本 陽代様	伊藤 彰信様	森本 晃生様	森本 晃生様	森本 晃生様

## TNM & TOPPANミュージアムシアター

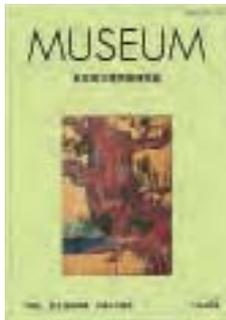
- 『国宝 檜図屏風と狩野永徳』～4月26日(日)
  - 『洛中洛外図屏風と岩佐又兵衛』～4月26日(日)
  - 『よみがえる江戸城(仮)』4月29日(水・祝)～7月5日(日)
- 料金:一般・大学生・高校生:500円、小学生・中学生:300円、未就学児、障がい者及び同伴者1名:無料(1作品/1回あたり)
- \*総合文化展とセット購入で一般:1000円/大学生800円  
\*所要時間は約40分です。鑑賞には当日の予約が必要です。  
\*演目・スケジュールは都合により変更になる場合があります。  
\*詳細はウェブサイトをご覧ください。URL <http://www.toppan-vr.jp/mt/>

## 資料館より—所蔵資料の脱酸化処理について

紙に内在する酸性物質により資料が劣化することは、資料保存機関にとって大きな問題です。劣化した資料を大量に脱酸化する場合には、事前に資料の状態を正確に把握することが、処理を安全・有効に行うための条件といえます。昨年度資料館の所蔵資料の中でも、特に博覧会関係資料や戦前目録類、洋書等約2000点の調査を外部に依頼しました。調査の結果を受け、劣化の進み具合と処理の適合性について検討した後、一部の資料について脱酸化処理を行いました。今後も継続して実施することにより、図書資料の長期保存に努めていきます。

## 『MUSEUM』654号(2015年2月15日発行)の掲載論文

- ①「国宝『檜図屏風』修理を巡る諸課題と保存修理環境の構築」 神庭信幸(当館保存修復課長)
  - ②「狩野永徳と『檜図屏風』」 田沢裕實(当館絵画・彫刻室長)
  - ③「文化財修理と現状変更—国宝『檜図屏風』の解体修理—」 朝賀浩(文化庁)
  - ④「国宝『檜図屏風』の保存修理工程と技術について」 鈴木晴彦(国宝修理装演師連盟)
  - ⑤「『檜図屏風』内部構造のテラヘルツ波による非破壊調査」 福永香(情報通信研究機構)
- お問合せ: 当館ミュージアムショップまたは  
中央公論事業出版(電話 03-3535-1321) 定価:1,543円(税込)



## 初夏東博寄席

日時:6月20日(土) 開演13:30 開場13:00 会場:平成館大講堂  
出演:金原亭馬生、金原亭馬治、金原亭馬玉、  
金原亭駒松、太田その、浅茅と志江  
料金:2,000円(全席自由)  
\*当日は公演のチケットで総合文化展をご観覧いただけます。



## 〈チケットのお求め方法〉

- 当館正門観覧券売場でのチケット販売(開館日のみ)  
受付時間:開館日の9:30～閉館の30分前まで
- 電話予約販売  
申込先:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270  
受付時間:月曜日～金曜日の9:30～17:00(土日・祝日は除く)  
引換方法:公演当日、9:30～当館正門チケット売場にて現金引換えにてお渡しします。
- e-plus(イープラス)による販売  
お問合わせ:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270  
\*月曜日～金曜日の9:30～17:00(土日・祝日は除く)



## 「クレオパトラとエジプトの王妃展」 チケットプレゼント

本誌6ページでご紹介した『クレオパトラとエジプトの王妃展』(7月11日(土)～9月23日(水・祝))のご招待券を抽選で10組20名様にプレゼントします。締切は5月25日(月)必着。



### \*プレゼントの応募方法

はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢ならびにこの号で一番おもしろかったページをご記入のうえ、下記までお送りください。発表は発送をもって替えさせていただきます。  
〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9  
東京国立博物館 広報室「ニュース4・5月号」プレゼント係

## 東京国立博物館利用案内

### 開館時間:

- 9:30～17:00(入館は閉館の30分前まで)
- ～12月までの特別展開催期間中の金曜日は20:00まで
  - 4月～9月までの土・日曜、祝・休日は18:00まで
  - 10月2日(金)、3日(土)は22:00まで
  - 10月31日(土)～11月2日(月)は20:00まで

### 休館日:

- 月曜日(祝日・休日に当たる場合は開館、翌平日休館)
- 3月23日(月)、3月30日(月)、5月4日(月)、8月10日(月)、11月2日(月)、2016年3月28日(月)は開館
  - 6月23日(火)は電気設備等保守点検のため、臨時休館
  - 2015年の年末は12月23日(水・祝)まで開館、2016年は1月2日(土)から開館
- \*特別展等の開催に伴い、開館時間及び休館日は変更になることがあります。

### 総合文化展観覧料金

- 一般=620(520)円 大学生=410(310)円
- ( )内は20名以上の団体料金
  - 障がい者とその介護者1名は無料。満70歳以上、高校生以下および18歳未満の方は無料
  - 国際博物館の日の振替日(5月19日(火))、敬老の日(9月21日(月・祝))は、総合文化展のみ無料

## 東京国立博物館ニュースの定期購読

年間(6冊分)を1,000円の送料・事務費でご自宅にお届けします。パスポート・ベーシックと同時申し込みで100円割引(会員期間と同一期間の購読に限る)。  
\*次号よりご注文希望の場合、締切は5月10日(日)です。

## 東京国立博物館友の会&パスポート

### 友の会

発行日から1年間有効  
年会費 10,300円  
\*継続入会(パスポート・ベーシックを含む)の場合は9,800円

【特典】 東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも観覧可能。特別展観覧券(12枚)の配布、そのほか本誌の定期郵送など様々な特典があります。

### パスポート

発行日から1年間有効  
一般 4,100円  
29歳以下 3,000円  
学生 2,500円

【特典】 東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも、特別展は1回ずつ計6回まで観覧可能です。

### ベーシック

発行日から1年間有効  
一般 1,500円  
29歳以下 1,100円  
学生 900円

【特典】 東京国立博物館の総合文化展を何度でも観覧できます。

### ◎お問合せ

電話 03-3822-1111(代)友の会・パスポート担当  
FAX 03-3821-9680

### ▶各種お申込みは当館窓口・ウェブサイトまたは郵便振替で

\*各種イベントのお申込に際してご提供いただいた個人情報は、当該目的にのみ使用させていただきます。当館は個人情報に関する法令を遵守し、適正な管理・利用と保障に万全を尽くします。

## [ウェブサイト]

申込フォームよりお申し込みください。クレジットカードによる電子決済をご利用いただけます。

## [郵便振替でのお申込]

- 振替用紙に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・職業・年齢・性別・メールアドレスを楷書でご記入ください。
- 振替用紙の半券が領収書になります。有効期間終了まで保管しておいてください。
- 振替手数料はお客様負担となります。
- ご入金確認日より会員証等がお手元に届くまで2週間程度かかります。

## 友の会

加入者名(振替先)東京国立博物館友の会  
口座番号 00160-6-406616

- 振替用紙には申込区分(新規・継続)を記入し、[継続]の方は、有効期限内の会員証等のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

## 東京国立博物館ニュースの定期購読&パスポート・ベーシック

加入者名(振替先)東京国立博物館パスポート&ニュース  
口座番号 00140-1-668060

- パスポート・ベーシックの申し込みの場合、振替用紙に申込区分([パスポート・ベーシック][一般・29歳以下・学生])を記入し、[29歳以下]・[学生]の方は、年齢のわかる身分証明証のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

1 水	桜からつくられた仏像」14:00本館11室 東博でパッパvol.24 19:00 法隆寺宝物館エントランスホール*3	特別展「インドの仏」 春の庭園開放 「博物館でお花見を」
2 木	東11:00 桜の街の音楽会 13:00 法隆寺宝物館エントランスホール	特別展「みちのくの仏像」 黒田記念館特別室公開
3 金	夜間開館(20:00まで) 鑑賞ガイド11:00本館地下教育普及スペース 15:00 東博でパッパvol.25 19:00 平成館ラウンジ*3	
4 土	時間延長(18:00まで) 桜ぬりえ11:00~16:00 本館2階ラウンジ セミナー「富士とサクラの絵画」13:30 平成館大講堂 樹13:30 本14:00	
5 日	時間延長(18:00まで) 桜ぬりえ11:00~16:00 本館2階ラウンジ 考14:30 桜の街の音楽会 11:00 正門内池前	
6 月	休館日	
7 火	G「正倉院所在の法隆寺献納宝物の綾幡足を中心に」14:00 東洋館シアター 建11:00	
8 水	G「今日はお釈迦様の誕生日 摩耶夫人像のお話」14:00 法隆寺宝物館第2室 樹13:30 東博でパッパvol.26 19:00 法隆寺宝物館エントランスホール*3	
9 木	庭14:00 本14:00	
10 金	夜間開館(20:00まで) 鑑賞ガイド11:00本館地下教育普及スペース 英14:00	
11 土	時間延長(18:00まで) 【印度】「インドの仏とヨガ」8:15表慶館*1 【印度】講「インドの仏—古代初期から密教まで」13:30 平成館大講堂*1 浮11:00 陶14:30 法15:10	
12 日	時間延長(18:00まで) 【印度】「インドの仏とヨガ」8:15 表慶館*1 近13:00 浮14:00	
13 月	休館日	
14 火	G「梁山夫夫婦塚の出土遺物」14:00 東洋館10室	
15 水		
16 木	彫15:00	
17 金	夜間開館(20:00まで)	
18 土	時間延長(18:00まで) 建11:00 樹13:30 本14:00 法15:00	
19 日	時間延長(18:00まで) 英11:00 東11:00 茶12:30、14:00 浮14:00 考14:30	
20 月	休館日	
21 火	G「象がやってきた!」14:00本館地下教育スペース	
22 水		
23 木	本14:00	
24 金	夜間開館(20:00まで) G「中国・南北朝時代の書」18:30 東洋館8室	
25 土	時間延長(18:00まで) 近11:00 刀13:30 陶14:30 法15:10	
26 日	時間延長(18:00まで) 彫11:00 庭14:00 浮14:00	
27 月	休館日	
28 火	G「インド更紗鑑賞入門」14:00 特別展「鳥獣戯画—京都 高山寺の至宝—」 東洋館シアター	
29 水	時間延長(18:00まで)	
30 木		

1 金	夜間開館(20:00まで) 【鳥獣】リレートーク① 14:00 平成館大講堂 法15:00
2 土	時間延長(18:00まで) 【鳥獣】講「鳥獣戯画と高山寺ゆかりの至宝」13:30 平成館大講堂*2 樹13:30 本14:00
3 日	時間延長(18:00まで) 考14:30
4 月	時間延長(18:00まで)
5 火	時間延長(18:00まで) 建11:00
6 水	時間延長(18:00まで)
7 木	休館日
8 金	夜間開館(20:00まで) 【鳥獣】リレートーク② 14:00 平成館大講堂
9 土	時間延長(18:00まで) 陶14:30 W「屏風体験!」10:00、14:00 応挙館
10 日	時間延長(18:00まで) 近13:00 浮14:00
11 月	休館日
12 火	G「長野・光明寺の阿弥陀如来坐像について」14:00 本館11室
13 水	樹13:30
14 木	東11:00 庭14:00 本14:00
15 金	夜間開館(20:00まで) 【鳥獣】リレートーク③ 14:00 平成館大講堂 法15:00
16 土	時間延長(18:00まで) 【鳥獣】講「鳥獣人物戯画の修理」13:30 平成館大講堂*2 建11:00(手話通訳付) 樹13:30 本14:00 法15:00
17 日	時間延長(18:00まで) 国際博物館の日記念ツアー「上野の山でゾウめぐり」9:00 三館園巡り*4 英11:00 東11:00 茶12:30、14:00 浮14:00 考14:30
18 月	休館日
19 火	総合文化展無料観覧日 G「国宝と歌体十種の魅力」14:00 本館2室(国宝室)
20 水	
21 木	彫15:00
22 金	夜間開館(20:00まで) 【鳥獣】リレートーク④ 14:00 平成館大講堂
23 土	時間延長(18:00まで) 講「書の楽しみ—特集「新収品」の関戸本古今和歌集を中心に」 13:30 平成館大講堂 近11:00 刀13:30 陶14:30
24 日	時間延長(18:00まで) 彫11:00 庭14:00 浮14:00
25 月	休館日
26 火	
27 水	
28 木	本14:00
29 金	夜間開館(20:00まで)
30 土	時間延長(18:00まで)
31 日	時間延長(18:00まで)

【印度】=特別展「インドの仏 仏教美術の源流」関連事業、詳細は本誌4ページ 【鳥獣】=特別展「鳥獣戯画—京都 高山寺の至宝—」関連事業、詳細は本誌2~3ページ \*=[博物館でお花見を]関連事業、詳細は本誌5ページ \*1:事前申込制、申込は締め切りました \*2:事前申込制(3/23マッ切)。詳細は当館ウェブサイト \*3:有料イベント。詳細は当館ウェブサイト \*4:事前申込制(4/26マッ切)詳細は本誌12ページ

法=ボランティアによる法隆寺宝物館ガイド、集合場所:法隆寺宝物館1階エントランス  
茶=ボランティアによる応挙館での茶会、集合場所:本館1階エントランス(参加費500円、先着15名、開始30分前に集合場所で整理券配布)  
庭=ボランティアによる庭園茶室ツアー、集合場所:本館1階エントランス(先着20名、開始30分前に集合場所で整理券配布)  
英=ボランティアによる英語ガイド(日本美術の流れ)、集合場所:本館1階エントランス  
建=ボランティアによるたてもの散歩ツアー、集合場所:本館1階エントランス  
近=ボランティアによる近代の美術ガイド、集合場所:本館1階エントランス  
刀=ボランティアによる刀剣・武士の装いツアー、集合場所:本館1階エントランス  
東=ボランティアによる東洋館ツアー、集合場所:東洋館1階エントランス  
\*屋外で実施するツアー・ガイドは雨天の場合中止することがあります。

講=月例講演会等、詳細は本誌12ページ(特別展関連事業については、当該ページ)  
G=ギャラリートーク、詳細は本誌12ページ  
W=ワークショップ、詳細は本誌12ページ  
\*=[託児サービス実施日(12:30~15:30) 事前予約制 有料]  
本=ボランティアによる本館ハイライトツアー、集合場所:本館1階エントランス  
浮=ボランティアによる浮世絵ガイド、集合場所:本館1階エントランス  
陶=ボランティアによる陶磁ガイド、集合場所:本館1階エントランス  
彫=ボランティアによる彫刻ガイド、集合場所:本館1階エントランス  
樹=ボランティアによる樹木ツアー、集合場所:本館1階エントランス  
考=ボランティアによる考古展示室ガイド、集合場所:本館1階エントランス集合(本館1室をご案内します)